セルフ・キャリアドックで 会社を元気にしましょう！ ②

～従業員の活力を引き出し、企業の成長へとつなげるために～

セルフ・キャリアドックとは

セルフ・キャリアドックとは、定期的なキャリアコンサルティングとキャリア研修などを組み合わせて行う、**従業員のキャリア形成を促進・支援することを目的とした総合的な仕組み**のことです。

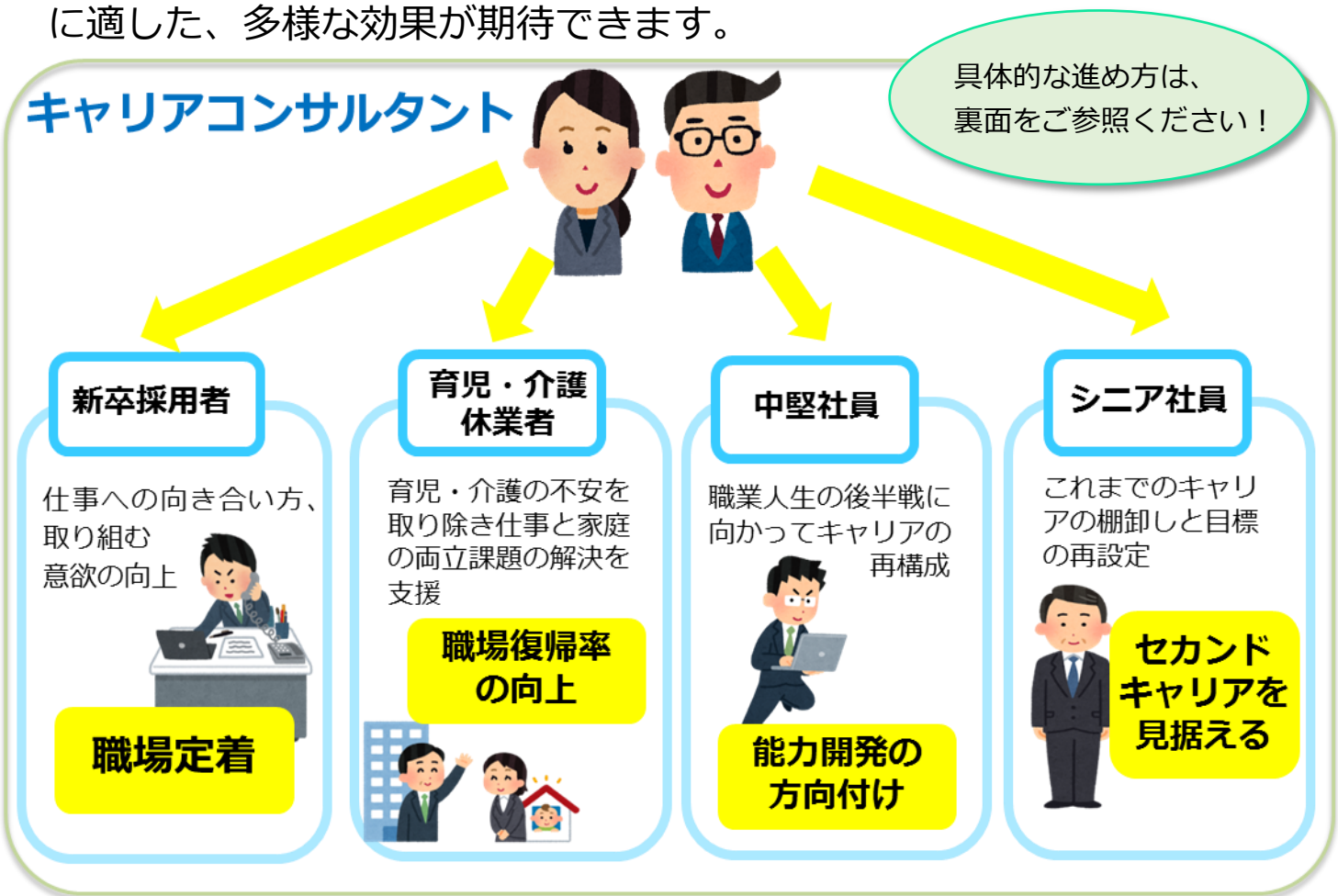
従業員にも企業にもメリットが！

従業員にとっては自らのキャリアを考えることで仕事に対するモチベーション向上につながり、**企業**にとっても人材の定着や従業員の意識向上を通じた組織活性化が期待されます。

※　職業能力開発促進法第10条の3第1号では事業主は「労働者が自ら職業能力の開発及び向上に関する目標を定めることを容易にするために、業務の遂行に必要な技能及びこれに関する知識の内容及び程度その他の事項に関し、情報の提供、キャリアコンサルティングの機会の確保その他の援助を行うこと」とされています。

対象者と、期待できる効果

セルフ・キャリアドックを導入することで、対象となる様々な従業員に適した、多様な効果が期待できます。



セルフ・キャリアドックの具体的な進め方

（1）キャリア研修

集合形式で研修を行うことで、多くの従業員に効率的にキャリアを考えるきっかけを提供できます。

内容
①自身のキャリアの棚卸し
②キャリア目標・アクションプランの作成



※グループワークを交えると、より効果的です。

（2）キャリアコンサルティング



従業員とキャリアコンサルタントが一対一で面談を行うことで、個別従業員の課題を整理し、解決を支援していきます。

内容
①働き方で大切にしていること、企業から求められる役割や責任などの確認
②それらを基にしたキャリアビジョン・行動プランを策定

（3）フォローアップ

組織全体で、個別従業員および組織の課題を解決していきます。

内容
①職場（上司など）からの課題解決支援
②改善策を実行した結果を、アンケート等により継続的に振り返る

継続的にセルフ・キャリアドックの質を向上させていきましょう



ポイント アドバイス

経営者コミットメント（経営者自身が社内に宣言！）
社内の意識醸成（セミナーなどを活用し理解促進！）
が進むと、セルフ・キャリアドックの効果はアップします。

キャリアコンサルタント等の育成・確保

キャリアコンサルティングを行う専門家である「キャリアコンサルタント」（国家資格）や、「技能検定キャリアコンサルティング職種（１級・２級）」の保有者の育成・確保をお願いします。

詳しくは キャリアコンサルタント（国家資格） **キャリアコンサルタントになりたい方へ　厚生労働省** **検索**

厚生労働省ホームページもご覧ください。
セルフ･キャリアドック　厚生労働省　検索

あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発統括官